令和６年３月発行　第１６４号

こころ

発行責任者
社会福祉法人こころ　理事長　金子　智子
こころ編集局
諏訪市高島一丁目２１番１４号
ＴＥＬ　０２６６－５４－５６１０
ＦＡＸ　０２６６－５４－５６１８
ホームページ
http://www.kokoro5560.or.jp/?page_id=773

３月になると、豪華なひな壇飾りやつるし雛が話題となりますね。デイサービスでも雛飾りを制作しました。黒地を背景に艶やかなお内裏様とお雛様。その両側を彩るたくさんのつるし雛です。つるし雛は１枚１枚塗ってもらってきたのですが、なかなか出来上がりが想像できずにいました。３月に入って一斉に飾られた雛飾りに、利用者の皆さんは「うわぁ、素敵だね！」と喜んでいらっしゃいました。　（提供：デイサービス）

３月６日（水）ちょっと遅くなりましたが、ひな祭りを開催しました。お内裏様の穴あきパネルから顔出しして一人ずつ写真撮影をしました。皆さん恥ずかしそうに照れ笑いしながら、素敵な笑顔を見せてくださいました。おやつの時間には、お汁粉を召し上がっていただきました。おもちの代わりにバナナをいれてみました。「甘くておいしい。」と好評でした。（提供：特定高島）

２月２１日（水）フロアーで、利用者さん全員の顔が見えるようにテーブルを円座に設置し、２月生まれの誕生会とお楽しみ会を開催しました。季節の和菓子うぐいす餅と煎茶でおやつを召し上がっていただきました。段ボールで作った鬼にお手玉を投げて「鬼退治」をし、一年の「福」をお願いしました。他にも、古新聞で作った輪投げゲームや春の歌を唄って楽しい時間を過ごしました。３月４日（月）ひな祭りのレクレーションを開催しました。さくら餅と手作り甘酒を召し上がっていただき、ビンゴゲームをして楽しみました。景品に甘納豆が配られ、皆さん喜ばれていました。（提供：ひろば小規模）

３月４日（月）おやつの時間に、桃の節句のひな祭りを開催しました。生クリームといちごを載せたプリンと甘酒を召し上がっていただきました。各階ごとにお雛様の絵の前で、男性はお内裏様、女性はお雛様の被り物を身につけ写真撮影しました。その後、大きな声でお雛様と春の歌を唄って楽しみました。「プリンがとても美味しかった。」と皆さん喜ばれていました。（提供：ひろば特定）

２月 14 日（水）昼食会とお誕生会を開催しました。皆で玉ねぎを調理して親子丼を作りました。主食の親子丼に「ブタメン」のカップ麺を添えて出すと、”なんと“皆さんカップ麺に手を付け「美味しい美味しい」「これどこに売ってるの」と話されていて、親子丼は横に置かれていましたが、カップ麺が終わると親子丼も最後まで召し上がられていました。

３月４日（月）ひな祭りのお祝いに食事会を開催しました。白菜を切って浅漬けにしたものとちらし寿司の素をご飯に混ぜ込み、カニカマを割いて飾り付けてちらし寿司にしました。普段は食の細い利用者さんも「美味しい美味しい」といって一杯召し上がっていました。（提供：グループホーム）

２月１６日（金）豆まき。利用者さんと鬼役の職員と一緒に写真撮影をしました。豆まきをしてからお茶会をしました。昔のことを思い出しながら楽しそうにしていらっしゃいました。３月４日（月）おやつの時間に皆がリビングルームに集まり、ひな祭りのお祝いをしました。フルーチェと甘酒を召し上がっていただきました。お内裏様とお雛様の格好をして写真撮影をしました。桜の飾りつけをして、春らしい明るい雰囲気の中で入所者さん皆さんの笑顔が見られて、楽しい時間を過ごすことが出来ました。（提供：ひろば特養）

清拭布ご寄付のお願い

ご利用者ご家族の皆様には、日頃から「こころ」の運営にご理解ご協力を賜り、こころより御礼申し上げます。
さて、介護施設におきましては、清拭布が不足してきており、お持ち寄りをお願いいたします。

社会福祉法人こころ

コロナやインフルエンザに、負けるな。マスク・消毒・三蜜回避で乗り越えよう。

密閉 No　密集 No　密接 No